

精子凍結みらいバンク™を活用しよう



「精子凍結」には身体的なリスクがありません。
決して恥ずかしいものでもありません。

精子凍結は将来的に子供を持つ可能性を確保する
方法として大変有効です。若いうちに機能性の
高い精子の凍結保存をお勧めします。

サービスのご利用手順

①自分に合ったメニューを選ぶ

標準プラン、U25プラン、学割プランなどをご用意
しています。
検体保管の契約年数は1年間から複数年まで自由
に選択していただけます。契約更新や変更もフレ
キシブルに行えますので安心ください。



サービス料金は利用しやすいサブスク型になって
います。月払い、年払いパターンから選択してい
ただけます。

②サービスに申し込む

精子凍結みらいバンク™について定期的に無料Webセミナーやオンライ
ン相談を設けています。サービスのお申し込みは全てオンラインで行って
いただけます。

③MF(男性妊孕性)検査を受ける(自宅で完結)

申し込みが完了すると妊孕性(妊娠するための機
能)を確認するための検査を行います。スケジュー
が決まると「感染症検査キット」および精子機能検
査を行うための「検体輸送BOX」がご自宅に送られ
てきます。
それぞれの取り扱い説明書の手順に沿ってご対応
をお願いいたします。検査の結果は電子媒体でお知
らせいたします。



④検体の預入をする(自宅で完結)

検査の所見に問題がない場合は、スケジュールに沿って「検体輸送BOX」が
ご自宅に送られてきます。検査の際と同様にご対応をお願いいたします。
指定の宅配業者に引き渡していただければ手続きは完了です。
後日、みらいバンクセンターから凍結保管に関する通知をお知らせいた
します。

⑤検体を使用する

凍結保存してある検体を使用して生殖補助医療を
行う場合は、パートナーと一緒に受診する医療機関
にご相談の上、検体の出庫手続きを行なっていただ
きます。



サービスメニュー・料金 ※税込価格

リーズナブルな初期費用とサブスクリプション型の保管料で設定されてい
るため、経済的な負担が少なくお手軽に利用できます。

初期費用 initial cost		
標準プラン	検体追加プラン	摘要
48,400円(税込)	38,500円(税込)	事前検査・ 登録手数料含む
保管料・月額 running cost		
標準プラン (クライオバイアル5個)	検体追加プラン (クライオバイアル5個)	摘要
年プラン 2,550円(税込)	2,280円(税込)	年払プラン・ 最低契約期間1年間
月プラン 2,780円(税込)	2,500円(税込)	月払プラン・ 最低契約期間1年間

※価格は予告なく変更になる場合がございますのでサービスお申し込み時にご確
認ください。

※初期費用にはMF検査費、登録費、送料が全て含まれています。

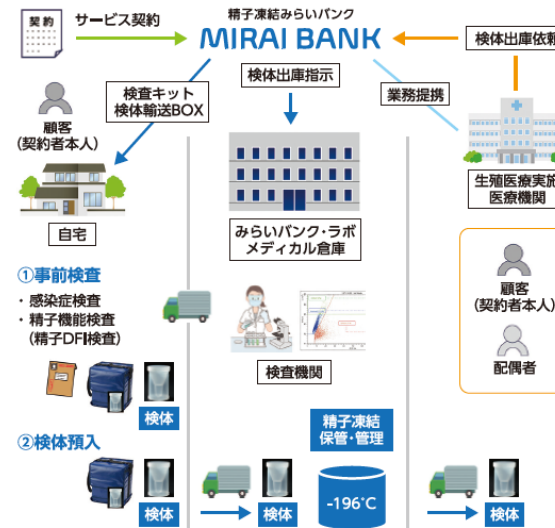
※標準プラン、U25プラン、学割プランをご用意しています。

※検体保管の単位は1契約あたり、1クーラー(5バイアル)です。

※初期費用は分割払いも可能です。詳しくはホームページをご参照ください。

サービスフロー

お申し込みから検査、検体預入、検体出庫まで全てご自宅でご完了いただけます。



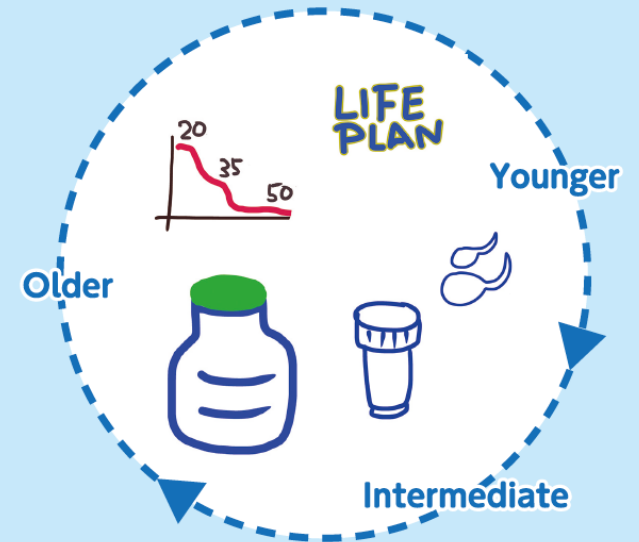
HDXセルバンク株式会社 MIRAI BANKセンター
〒352-0004 埼玉県新座市大和田3-3-14エスロジ新座East2
<http://miraifamily.jp/>



Sperm freezing

Youth Health Care

未来に不安なし



精子凍結みらいバンク™
MIRAI BANK

HDXセルバンク株式会社

Bad News ヒトの精子が減少「精子力の危機」



いま世界的に男性の精子の危機が叫ばれています。「妊娠を成功させる力」(精子力)が衰えてきており、欧米人の精子の数が40年で半減しているというデータがあります。ある調査では欧州4カ国と比較して日本人の精子の数は最低レベルというショッキングな報告もあります。

「精子がうまく作れない」その原因

OAT症候群(乏精子症・精子無力症・奇形精子症)

精子の数が少ない、精子の運動率が低い、正常形態の精子が少ない状態。これらを総称して「OAT症候群」といいます。なかでも原因不明の「特発性造精機能障害」は男性不妊全体の3/4に及びます。

精索静脈瘤(せいさくじょうみやくりゅう)

腎静脈から精巣につながる部分がふくらんで瘤(こぶ)のようなものができた状態。精索静脈瘤がある男性の精子のDNAは断片化(壊れている)率が高いことも知られています。精索静脈瘤は、一般男性の15%に認められ、男性不妊症患者の40%以上に認められるというデータがあります。

ホルモン分泌異常(内分泌異常)

精子をつくるために必要な下垂体ホルモンの分泌が少ないもので、「低ゴナドトロピン性精巣機能低下症」といいます。

無精子症

無精子症とは、精液の中に精子がひとつも見あたらない場合をいいます。「精子が存在しないこと」を確かめるには、正しい方法で精液検査が行われていることが重要です。

精子をとりまくリスク

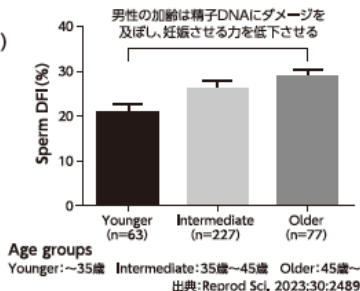
精子は加齢とともに劣化する

女性の卵子が35歳を境に劣化が進むことが知られていますが、男性の精子も同様に35歳から「精子力(=妊娠させる力)」が衰え、妊娠の確率は下がります。

病気や怪我

手術や抗がん剤治療、放射線治療による影響で妊娠性が低下する場合や失われることがあります。また事故による脊髄損傷から造精機能障害が進行するケースもあります。

男性の加齢と精子DNA断片化指数(DFI)



詳しくは ▶ 男性不妊バイブル <http://maleinfertility.jp/>

将来のライフプランを考えましょう

プレコンセプションケア(プレコン)って?

ヒトの病気の発生には、受胎前から胎児期、小児期、青年期を経て積み重なったリスクが成人期に疾病として発現するというライフコースの概念があります。そこで「受胎前からの健康づくり:プレコン」という考え方が提唱されています。

国立成育医療研究センター <https://www.ncchd.go.jp/>

男性の妊孕性とライフプラン

これまで、プレコンは主に受胎に直接かわる女性を中心に進められてきました。しかし、現在は受胎のパートナーである男性のプレコンが重要視される時代です。男性もプレコン健診などを積極的に活用して一段階上のライフプランを作り上げていきましょう。

プレコン健診

将来の妊娠・出産のために今の健康状態を調べる検査のことです。具体的には、妊活診断やコンサルから、妊娠する力(妊孕性)を確保しておくための卵子バンクや精子バンクも行われています。

結婚年齢が高くなり、生殖年齢の限界が迫っている人が増えています。



精子凍結をする理由

精子は35歳をピークに老化するから

精子に35歳の壁があると聞いて焦っています…アラフォーなので凍結保管することにしました。

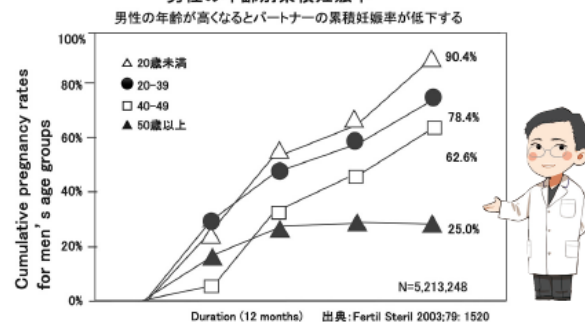
いつ結婚して、いつ子供を設けるか？ まだわからないから

まだ結婚の予定もないし、するかしらないかわからないけれど…もし、した場合は子供が欲しい気がするので精子凍結をしておきます。

不妊治療のリスクとパートナーの負担が大きくなるから

精子力に問題があると不妊治療が困難になって、パートナーの心と身体の負担が大きくなるので、今のうちに精子凍結をしておきます。

男性の年齢別累積妊娠率



話題の“精子凍結”って何…?

パーソナル精子バンクとは?

卵子に受精する能力の高い精子を専門施設で凍結保存します。年齢や健康状態に左右されることなく、長期間にわたって妊孕性(妊娠するための力)を確保しておくことができるメディカル・ヘルス・サービスです。

精子凍結みらいバンク™

みらいバンク™は宅配型サービスを可能にした日本初のパーソナル精子バンクです。凍結保管にさきがけて「感染症検査(輸送型)」と「精子機能(DFI)検査(宅配型)」を実施した上で、長期の凍結保存に適した機能の精子を専用施設で安全にお預かりいたします。

※精子凍結みらいバンク™では提供精子(ドナー精子)は一切取り扱っておりません。

精子凍結処理▶



『精子凍結みらいバンク™』の3大特徴

- ① ワンストップサービス
- ② 利便性の高い宅配型モデル
- ③ リーズナブルなサービス料金



よくある質問(FAQ)

Q1 精子凍結サービスは主にどのような人が利用しますか?

20歳代~30代の独身者の方が多く利用されていますが、Z世代の独身者から、40歳代、50歳代の既婚者まで幅広い年齢層にご利用いただいています。

Q2 自宅で完結できるメリットは何でしょうか?

事前検査も検体(精子)を採取する時にも医療機関を受診しないため時間の節約が可能です。検体採取が自宅でできることは利便性が高く、恥ずかしさや精神的なプレッシャーがないため、ハードルが下がります。

Q3 事前のMF検査では何がわかりますか?

感染症の有無と精子の機能性を判定することができます。もしも感染症がある場合や精子の機能性が低い場合は検体(精子)を預け入れる事が出来ません。その場合は医療機関をご紹介しますので受診するようにしてください。

Q4 どれくらいの期間保管できますか?

検体の保管期間は、最低1年間から最長数十年まで契約更新することができます。(卵子凍結保管とは異なり期間の制限がありません)

Q5 精子凍結するとパートナーには良い影響がありますか?

精子の機能が低いとパートナーの妊娠率が低下するという研究データがあります。その場合、パートナーが肉体的、精神的に多大なダメージを受けることがあります。精子凍結は本人だけでなく、パートナーのリスク回避にもつながります。